

《共通基礎科目 教養教育科目》

科目名	地域学習論				
担当者氏名	中村 哲也				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	1年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 教養教育-2 豊かな人間性の醸成 ◎ 教養教育-3 コミュニケーション能力の向上				

《授業の概要》

大学の地元である平野区の言う地域を見つめ、その魅力を探していく。そこから地域の秘められた魅力や課題、そこに住む人々や環境に目が向くようになる。

学生が主体として課題を見つけ、探究する姿は今後求められる学習スタイルであり、学生にとっても大いに学びになる。また、地域にある小学校と連携することにより、地域への実際的なかわり活動にもなっている。

《授業の到達目標》

- ①平野区の魅力を知ることができる。
- ②フィールドワークを通して、地域の魅力を探すことで自立した学習をすることができる。
- ③子どもたちに伝えるというプロジェクトへの課題意識を持ち、子どもたちへの視点を持ち、表現をすることができるようになる。

《テキスト》

使用しない

《参考図書》

特になし

《授業時間外学習》

フィールドワークに関わる事前の準備や、まとめ作業など

《成績評価の方法》

平常点20点 提出課題80%

《備考（教員経験の有無）》

この教科は小学校の教員の経験に基づき構成しています

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	授業の進め方 プロジェクト課題について 平野区について知っていること
2	平野区について知る①	平野区の担当職員の方などをお招きして平野区の魅力を知る
3	平野区について知る②	大学周辺を散策し、平野区の魅力を探る
4	地域探究プロジェクトの計画を立てる	小学生に平野区の隠れた魅力を紹介するというプロジェクトを計画する
5	フィールドワーク①	グループごとに、計画した場所の魅力を調べる
6	フィールドワーク②	グループごとに、計画した場所の魅力を調べる②
7	発表計画・準備	調べた内容をどのようにまとめるか考える
8	発表と振り返り	自分たちが調べた内容を発表し、それが小学生に効果的に伝わるか検証する
9	内容の見直し	検証内容に基づき、発表内容の見直しを行う
10	小学生にプレゼンを行う	小学生（大教大付属平野小学校）を相手に、平野の魅力を伝える
11	平野探検マップ作りプロジェクト計画	調べた内容をもとにマップ作りをする計画を立てる
12	マップ作りプロジェクト①	平野マップ作りプロジェクト①
13	マップ作りプロジェクト②	平野マップ作りプロジェクト②
14	マップの完成披露・展覧会	完成したマップを見せあい相互評価する
15	学習のまとめ	平野について知ったことをレポートにする